

平成28年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	18	学校名	茨城県立水戸第三高等学校						課程	全日制		学校長名	森田 浩一			
副校長名	入野 洋一		教頭名		金田 郁夫				主査兼事務長名		大和田 稔					
教職員数	教諭	57	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	44	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	6	技術職等	2	計	113
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	普通科	0	241	2	237	4	231			6	709	18				
	家政科	0	40	0	40	0	40			0	120	3				
音楽科	4	12	2	24	0	17			6	53	3					

2 目指す学校像

豊かな教養に充ち、心身ともに健やかで主体的に社会に貢献できる人材を育成する学校。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習態度は概ね良好で、目的意識をもって意欲的に学習に取り組み入学当初の目標を実現する生徒がいる一方、学習習慣が身に付かないため、十分な学力が定着せず、進路目標の変更を余儀なくされる者が見られる。 より積極的な学習意欲が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 自発的な学習習慣の定着化、家庭学習時間を確保しより積極的に学習に取り組みせるにはどのような指導が必要か。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 入学後まもなくの進路希望調査等では80%が4年制大学（内およそ60%が国公立）を希望しているが、当初の目標を実現する生徒がいる一方、目標を達成するために必要な努力をしない者もみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 広い視野と高い志を持った進路意識を持たせ、進路希望を継続・実現させるには、どのような指導が必要か。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの生徒は礼儀正しく真面目な生活態度である。 校内外での「あいさつ」をする習慣が完全ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 規範意識の向上と基本的な生活習慣の育成には、どのような指導が必要か。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事等の参加は概ね良好であるが、特に運動部の参加生徒数が減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> 部活・学習の両立を図り充実した高校生活を送らせるには、どのような指導が必要か。

4 中期的目標

<p>1 学習意欲を喚起する質の高い授業を実践し、学習意欲を高め、学力の向上に努める。</p> <p>2 キャリア教育を含めた進路指導の充実を図り、生徒一人一人の希望進路実現に努める。</p> <p>3 基本的生活習慣の確立と自主的・自律的な生活態度の伸長に努める。</p> <p>4 部活動や学校行事等の活動を活性化し、豊かな人間性を育てる。</p> <p>5 男女が協力して、互いを尊重しあいながら学習できる学校共学化を推進する。</p>

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
確かな学力の定着と学習習慣の定着化	<p>①校内研修を充実させるとともに、校外研修へ参加しやすい校内体制を整備し授業力向上と学習評価の改善を図る。</p> <p>②生徒の進路希望を実現できる、創意工夫を生かしたより充実した教育課程及び日課等の検討をする。</p> <p>③主体的な学習のために、予習を柱として授業が復習となるような自宅学習の習慣化の指導に努める。</p>
進路目標の早期決定と進路希望の実現	<p>④広い視野から将来を見据え、高い志をもって自己の将来を意識する職業観・学問観を育成する進路指導に努める。</p> <p>⑤個別面談を通して、生徒の進路意識を高め、早期における進路目標の決定を促すとともに、進路目標実現のために、保護者との連携を密にする。</p>
規範意識の向上と基本的生活習慣の育成	<p>⑥制服の着こなしを良くし、生徒同士・教職員・外来者に対して元気な「あいさつ」ができる態度の養成に努める。</p> <p>⑦親和的な学級・部活動集団の育成をする。</p> <p>⑧創立 90 周年の伝統を自覚させ、常に「叡智・清純・自彊」の校訓を意識した行動がとれるよう指導する。</p>
部活動・特別活動の充実	<p>⑨部活動への積極的な参加を促し、文武両道の精神のもと、部活・進学の両立を図り、各大会での上位入賞を目指す。</p> <p>⑩ホームルーム、生徒会活動、学校行事等の活性化に努める。</p> <p>⑪部活動の活性化を図るために、「入学選抜制度等」の検討をする。</p>
広報活動の推進	<p>⑫HP等を活用して、本校の教育活動の取り組み状況や成果及び特色等を積極的に情報発信し、保護者や地域住民等への周知・理解を図る。</p> <p>⑬学校説明会の実施内容・方法について検討改善し本校の魅力・特色をより広く伝える。</p>
創立 90 周年事業の成功	<p>⑭創立 90 周年事業を、学校・保護者・同窓会等が連携協力し成功させ、今後の本校発展の原動力とする。</p>